

●生活・法律相談は

◆市議会議員 高野 とも (7155)1683  
◆市議会議員 いぬい紳一郎 (7159)2773  
◆元市議会議員 せのお七重 (7146)0694

◆市議会議員 小田桐たかし (7154)0878  
◆市議会議員 徳増きよ子 (7148)6871

日本共産党中央委員会 URL http://www.jcp.or.jp/

●サラ金、交通事故、遺産相続、借地借家、教育、医療、年金、住宅、パート労働、介護、その他、困ったこと、わからないこと、どんなことでも気軽におよせ下さい。

# 流山民報

2009年10・11月号

第163号

編集発行人

日本共産党流山市議団

流山市加4-1688

TEL/FAX (7157) 6140

E-Mail : kfbkd645@ybb.ne.jp

http://www.geocities.jp/kfbkd645/index.htm

## 前に進めよう

# 国民がつくり出した新しい政治を

## 日本共産党



9月13日に流山市で開催された「第52回千葉県母親大会」

### 雇用・高齢者医療・高校授業料... 世論と運動で願いの実現へ

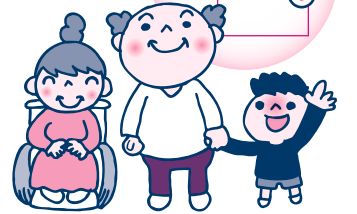
総選挙では、長年続いた国民いじめの自公政治が退場し、国民の手で新しい政治を開く歴史的な一歩がつけられました。

鳩山新政権は、後期高齢者医療制度の廃止や高校授業料の無償化、生活保護母子加算の復活などを表明しました。

さらに労働者派遣法の抜本改正や時給最低千円への引き上げ、障害者自立支援法の廃止など、国民の願いが実現する展望も開かれています。

まさに、国民の声が政治を変えつつあります。しかし、国民が求める新しい政策に、財界などが抵抗することでしょう。世論と運動を大きく広げることが、とりわけ大切になってきます。日本共産党はみなさんと力を

を合わせ、よいことには協力、悪いことにはキッパリ反対する「建設的野党」として、政治を前にすすめるために全力をあげる決意です。



### 歴史と社会の変化直視した 市政運営を

自公政権の退場は、「小さな政府」を推進した新自由主義の敗北でもありました。幅をきかせる「地方構造改

革」を推進。福祉や医療など暮らしをささえる仕事より、巨大開発を優先させています。今、「反貧困」、市民福祉優先、暮らし安心の政治こそが求められています。

市議会では「教育費の軽減を求める意見書」採択

市議会では、自民・公明が市民の陳情や共産党提案の意見書に賛成する変化もあらわれています。しかし、民主は後期高齢者医療制度廃止の意見書などに反対。自らのマニフェストを無視し、市民の願いに背を向けています。

### 核廃絶・地球温暖化防止

### 世界で広がる

「米オバマ大統領にノーベル平和賞」：驚きのニュースが世界を駆け巡りました。「核兵器のない世界」と4月にプラハでおこなった歴史的演説や、国連でのイニシアチブを評価し、「もっと前に進めよ」との思いです。唯一の被爆国・日本の核廃絶運動が、国際政治の新たな流れをつくり出したのです。流山市議会でも6月議会で「核兵器廃絶を求める意見書」を採択

「中期目標として温室効果ガスを1990年比で25%削減」との鳩山首相の国連演説に、世界が拍手しました。いっぽう、流山市が検討している地球温暖化対策実行計画では、2007年を基準年として目標を設定しようとしています。TX沿線開発で発展途上だから直近の07年が妥当だというので、「開発でばっさり緑を切った後の年を基準にする」とは市民の声は当然です。

会 派	日本共産党			流 政 会							公明党		改革21 市民クラブ			民主 みらい		民主 党	社 民 党										
	高野 とも	乾 紳一郎	小田桐 仙	徳増 きよ子	坂巻 忠志	宮田 一成	中川 弘	山崎 専司	松野 豊	戸部 源房	青野 直	中村 好夫	伊藤 實	馬場 征興	田中 人実	松尾 澄子	関口 和恵	秋間 高義	海老原 功一	酒井 睦夫	田中美 恵子	横須賀 靖	松田 浩三	高瀬 眞木	森田 洋一	藤井 俊行	堀 勇一	高橋 ミツ子	
議員名 ○=賛成 ×=反対																													
平成20年度一般会計歳入歳出決算認定	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
現行保育制度の拡充を求める陳情書	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
新要介護認定制度中止、介護保険制度改善を求める陳情書	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
給付制奨学金創設など教育費の軽減を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	



# 積極提案で市政を前に動かす

## 日本共産党 4人の市議員



市議会議員  
高野 とも



市議会議員  
いぬい 紳一郎



市議会議員  
小田 桐たかし



市議会議員  
徳増 きよ子

### 子どもに優しい流山市を

歴史的な総選挙直後に開かれた9月議会。深刻な暮らし・雇用破壊に直面している市民をどう支えるのか、税金をどう生かしているのかが問われました。日本共産党は、流山市議会でも積極的に政策を提案する党として、誰もが安心して暮らせるまちづくりを求め、一歩ずつ市政を前へ動かしています。

「300人分を超える

でも広がっています。

保育所整備は、中部地域に新設と増設、南部地域に新設で対応」と、日本共産党の質問に答弁。待機児解消へ、一歩前進です。

今、「高校授業料が払えない」「夕食はお茶漬だけ」など、社会問題化する子どもの貧困が、市内

### 年をとっても安心な流山市に

ぐりーんバスが利用できない地域もあることから、日本共産党はこれを補完するために、デマンドバスなどの導入を提案

また、介護保険での住宅改修などが、来年から

### さらに一歩前進

#### 市民要望

- 国保料を分割納付している人も医療費負担の軽減が受けられることに
- 生活保護法外援助（各種減免制度）の「しおり」への掲載など周知徹底
- 就学援助申請を随時受け付けると広報に掲載
- 学校給食に地元産米を使用
- 生ゴミ堆肥処理機を学校に増設
- 女性特有ガン検診への助成

1割負担で利用できることになりました。

これまでは、いったん全額業者に払う制度でしたが、改善を求めてきた結果です。（デマンドバスは、戸口から指定のところまで行くことができる予約制のバス）

### TX沿線開発

### 国では大型開発見直しとまじりながら流山市では

日本共産党は、将来人口の減少、マンションや土地の売れ残り、CO2削減など事業全体の是非が問われていると、一貫して根本的な見直しを求めてきました。

国では新政権のもと、八ッ場ダムなど大型公共事業のムダ使いに、メスが入り始めました。ところが市長は、事業のスピードアップのための具体的な方策がないまま、TX沿線巨大開発に固執しています。引き続き、公共事業のムダを削減するために全力を挙げます。

### 平成20年度決算に反対 市民の税金はどう使われたか

世界的な経済危機が市民生活を襲う中、暮らしの防波堤の役割を果たすべき流山市は、TX沿線開発に莫大な税金をつぎ込み、借金は市民1人当たり60万円。開発優先のために、身近な生活道路の改修や下水道整備、雇用の確保、地域中小業者への支援がすすまず、公民館・文化会館駐車場の有料化、駐輪場料金の値上げなど市民負担を増やしています。

公立幼稚園を廃止し、20年間の管理運営を民間に丸投げする小山小等PF事業を推進。

正規職員を減らして、不安定な臨時職員を代替にする。これでは、市民の暮らしと権利は守られません。

### 社会変化を見据えた まちづくり計画を

後期基本計画案が公表され、12月議会で審議されます。日本共産党は、基本計画の大幅な見直しを求め、市総合計画に、巨大開発中心のまちづくりだと反対。2年ごとに市民アンケートを実施し、市民が望むまちづくりを提案してきました。

日本共産党は、基本計画の大幅な見直しを求め、市総合計画に、巨大開発中心のまちづくりだと反対。2年ごとに市民アンケートを実施し、市民が望むまちづくりを提案してきました。

市は、20万都市をめざし、640ヘクタールの開発や大型焼却場建設

#### 身近な要求実現

美原一丁目歩道の  
水たまり解消

高野 とも



JR武蔵野線南流山駅  
ホームに待合室設置

いぬい 紳一郎



駒木にカーブミラー  
を設置

小田 桐たかし



東小・東部中の  
通学路を段差改修

徳増 きよ子

